

令和5年度 地域運動部活動推進事業

最終報告



高岡市教育委員会学校教育課



①令和5年度実証事業校・競技

○実証事業校

高岡市立全中学校を対象に実施

中学校 11校

義務教育学校 1校 合計 12校(全校)

○競技

15競技で実施

陸上競技 軟式野球 ソフトボール ソフトテニス 体操競技

卓球 バドミントン バレーボール バasketボール ハンドボール

サッカー 柔道 剣道 相撲 水泳競技

○参加人数

合計767人 (昨年度445人)

②令和5年度 実証内容

(1) 実施日の設定

地域部活動が実施される日は、その種目の学校部活動を終日実施しない。

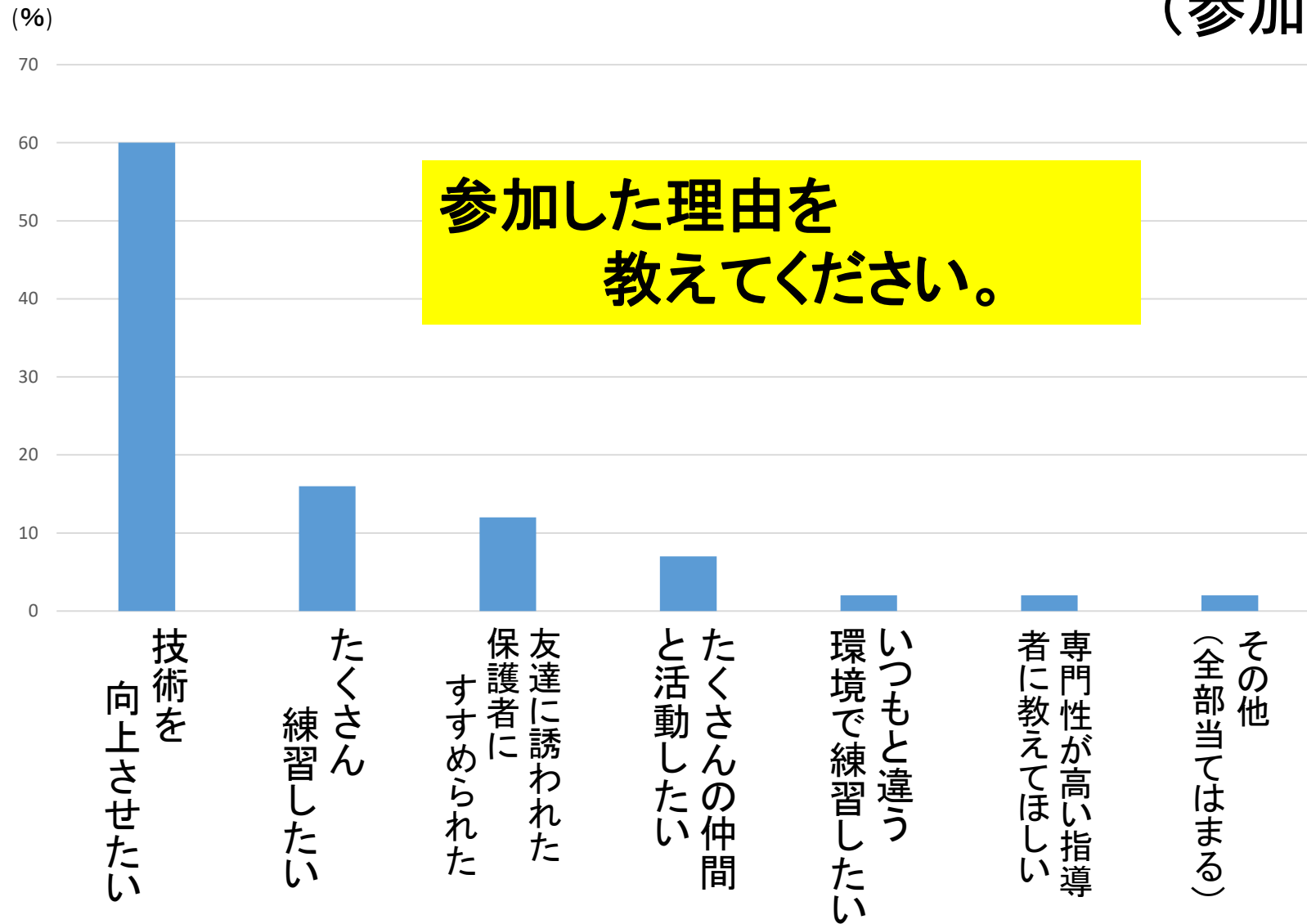
(2) 実施場所の確保

学校はグラウンド等の体育施設を地域部活動に優先させる。

(3) 活動回数の確保

地域部活動コーディネーターが、学校と競技団体と連絡・調整を行うなど、地域部活動の実施を補佐する。

○令和5年度高岡市地域運動部活動アンケート結果から (参加生徒)



○令和5年度高岡市地域運動部活動アンケート結果から (参加生徒)

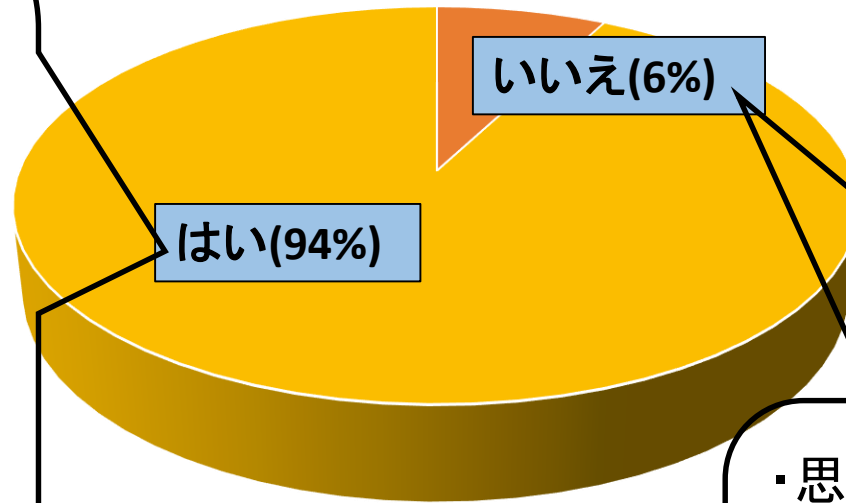
参加してよかったですか？ (感想は抜粋)

・いろいろな学校の人と話したり練習したりして、たくさんの仲間が増えました。

・学校とは違う雰囲気なので、いつも新鮮な気持ちで練習できるから、毎回楽しみにしています。

・自分の苦手とするプレーのポイントを学んだので、普段の学校での練習で克服していきたい。

・少しずつ上達しているような感じがしてうれしいです。



・思ったよりも参加人数が多いので、場所が狭く感じられる。もっと広い場所で練習したい。

・人数が多いから、時間が短く感じられる。もっとたくさん練習したい。

③成果

生徒: 普段とは違う環境や雰囲気の中で多くの仲間と活動ができた。

指導者: 学校の体育施設等が活用できることで、計画的に活動を進めることができた。

教師: 休日を自分の時間にあてることができるようになった。また、一方で地域部活動の指導者として他校の生徒への指導もできた。

④課題

- 指導者の確保が必要
- 学校以外の体育施設等の会場確保が必要

⑤課題解決に向けて

- 競技団体との意見交換の機会の充実を図る。
 - 会場確保、指導者確保等のための予算確保
 - 保護者の十分な理解を得て参加費等の受益者負担

令和5年度 地域運動部活動推進事業 最終報告

ご静聴ありがとうございました

高岡市教育委員会学校教育課

